

コロケット

今までのストーブとは
大きく違います。



コロケットR330と
自動投入装置とホッパー

コロケットが20時間以上の連続燃焼を実現しました。

自動燃焼ストーブ

安定
燃焼

● 農家様

● ハウス栽培事業様
● 貸スキー用品shop

● 林業様

● 乾燥室

● 人が集まるところ

■主な特長■

- ◎RPF使用で驚きの燃費
(灯油の1/10以下)
- ◎20時間以上の自動運転
- ◎火力調整自在
- ◎独自の技術で
抜群に優れた暖房効果
- ◎800℃以上の高温燃焼で
煙が出ない。

■燃焼図■

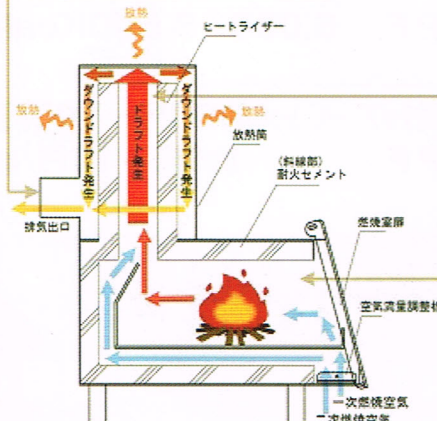
ヒートライザー

しっかりと断熱され、逆力を吸い上げ能力を持つ煙突のことです。

ドラフト効果

ドラフトとは上昇気流の事をいいます。熱せられた一次燃焼空気は外気より密度が低く浮力が生じます。この空気がヒートライザー部を上昇していく際に外気の冷たい二次燃焼空気を吸い上げることでよりヒートライザー内に強烈な上昇気流が発生します。吸い上げられた二次燃焼空気はヒートライザー部で高温になる為薪などの可燃物から出た煙成分を再度燃焼します。

放熱筒で放熱しますので、この部分から出る排熱は150℃ぐらいです。



この部分でドラフト効果を起こして2次燃焼をさせ、煙成分を燃焼します。

コロケットは通常のロケットストーブと異なりヒートライザーの容積よりも燃焼空気の容積が大きくなっています。その為燃焼容量が大きいので燃焼時には1000℃ぐらいの温度を維持する事ができ、生木を乾燥させながら燃焼するだけの熱量があるため生木の使用が可能です。ただし、燃焼室が生木を燃やせるだけの温度になっている必要がある為、着火時には乾燥した薪などを使う必要があります。